

第3次秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画(案)への ご意見とご意見に対する市の考え方

1 実施の方法

- (1) 意見募集期間 令和3年12月6日(月)から令和4年1月5日(水)まで
- (2) 意見募集方法 パブリックコメント
- (3) 意見の提出 2名(意見数3件)

2 意見および市の考え方について

意見および市の考え方については、以下のとおりです。

	意見本文	市の考え方
1	<p>P14②地域における活動の支援</p> <p>とても重要なことだと思います。高齢者は居場所を求めています、担い手や運営方法などが課題で居場所づくりが進んでいません。ぜひ地域活動への支援の強化をお願いします。</p>	<p>計画の重点方針に、パートナー事業者や関係機関と協力し、居場所づくりの支援を図ることとしているほか、地域の活動を見える化し参加しやすい情報の提供など支援を強化してまいります。</p>
2	<p>P16②ボランティア活動等の機会の整備</p> <p>現状のボランティア活動を支援するよりも、市民活動センターやボランティアセンター等と連携して「活動の機会を増やす」内容の方が、高齢者をはじめとして市民参加につながるのではないかと思います。</p>	<p>ご意見を踏まえ、以下のとおり追記し、ボランティアセンター等と連携し活動機会の創出に努めてまいります。</p> <p>追加後：福祉や子育て、災害等のボランティア活動の支援を行うとともに、活動の機会の創出や、ポイント付与によりボランティア活動にはずみをつけるなど、介護予防に通じる生きがいづくりを促進します。</p>
3	<p>P10①誰もが使いやすい施設の整備とサービスの提供</p> <p>秋田市の公共施設は全て、バリアフリー形式に置き換え、やさしい高齢者施設とすべし。市役所内部より、先陣をきって取り進め願う。</p> <p>エレベーターもよいが、階段をバリアフリーへ早速工事着手あらん事を望むものです。</p>	<p>施設の整備は、さまざまな方が使いやすいようバリアフリー化を含め計画的に進めており、今後も引き続き取り組んでまいります。</p>